

るのか、この辺も議論して欲しいと思います。

●討論司会 申し訳ありません、腰を折りまして。時間が来てしまいました。非常に沢山のご意見・ご質問有り難うございました。細かい点につきまして、もしありましたら、また後ほどお伺いしたいと思いますのでお願いいたします。それでは以上をもって討論を締めさせていただきます。どうもご協力ありがとうございました。

●司会 ここで本シンポジウムに向け、メッセージが二つ参っております。読み上げる形でご披露させていただきます。

鹿児島大学法文学部シンポジウム「地域における法の担い手の将来像」開催のご盛会のお慶びを申し上げます。日頃から地域大学の法文学部として司法制度改革等に取り組み、学部・大学院の改組の完成年度を迎えられるにあたり、「地域における法の担い手の将来像 ―市民のためのリーガルサービス充実をめざして―」をテーマに、法の担い手の将来像と法学・法実務教育の在り方について勉強されますことに心から感謝を表します。今後とも地域に開かれた大学として、法学・法実務教育機関が果たすべき責務を全うされますよう、ご期待いたします。最後に鹿児島大学法文学部のさらなる発展と皆様方のご健勝ご活躍をお祈り申し上げます。衆議院議員松下忠洋様。

鹿児島大学法文学部のシンポジウムの開催を祝し、各分野でご活躍の皆様が会されて新時代に適応する司法改革の方向付けに意見が交わされますことを意義深く感じ、皆様の熱意に敬意を表する次第です。大きな成果のもとに当シンポジウムを通じて皆様がさらにこれからの法学・法実務についての視野と展望を広げられ、社会に一層ご貢献されますことを切に願ひ上げ、鹿児島大学法文学部の益々の充実ご発展を心よりお祈り申し上げます。参議院議員森山裕様。以上二通でございます。

それでは時間が押しておりますが、最後に鹿児島大学法文学部長辰村吉康よりご挨拶申し上げます。

○挨拶

●辰村吉康鹿児島大学法文学部長 最後に閉会のご挨拶を兼ねまして、一言お礼を申し上げます。挨拶文を準備しておりましたがともかく時間がないので、早く終われということでございます。本当に皆様方有り難うございました。最後に鹿児島には今の私共の胸の内を見事に言い表した一句がございます。それだけをご披露させていただきます。

「我が胸の燃ゆる思いにくらぶれば、煙も薄し桜島山」どうも有り難うございました。

●司会 これで司会の任を解かせていただきます。